

平成26年度水と緑の森づくり事業の実施状況

○ 富山県水と緑の森づくり基金積立額 360 百万円
 内訳 水と緑の森づくり税収・寄附金・運用益 360 百万円

○ 水と緑の森づくり事業実施額 344 百万円

※百万円以下四捨五入により各事業の和と事業実施額は一致しない。

県民全体で支える森づくりの推進と森づくりの評価・改善

I 水と緑の森づくり推進事業 4 百万円

水と緑に恵まれた県土を支える多様な森づくりの推進

II 里山再生整備事業 154 百万円

III みどりの森再生事業 94 百万円

IV 実のなる木の植栽事業 7 百万円

V 優良無花粉スギ「立山 森の輝き」普及推進事業 38 百万円

とやまの森づくりを支える人づくりなどの推進

VI とやまの森づくりサポートセンター活動推進事業 22 百万円

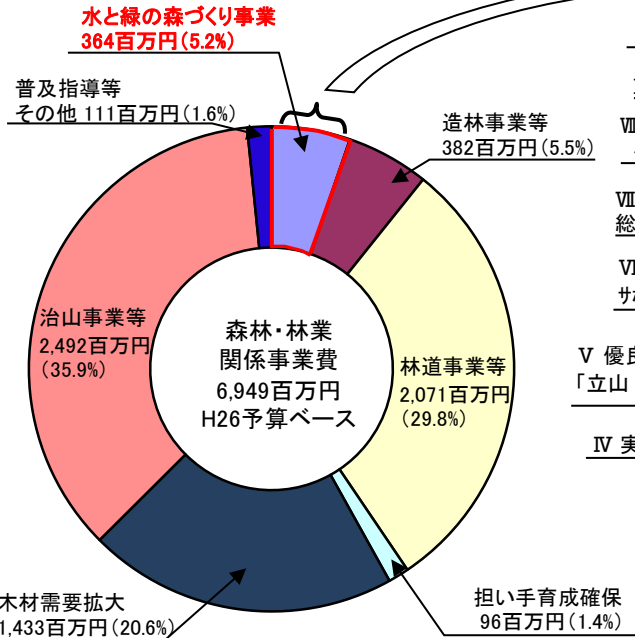
VII とやまの森づくり総合情報システム事業 4 百万円

VIII とやまの森づくり普及啓発推進事業 5 百万円

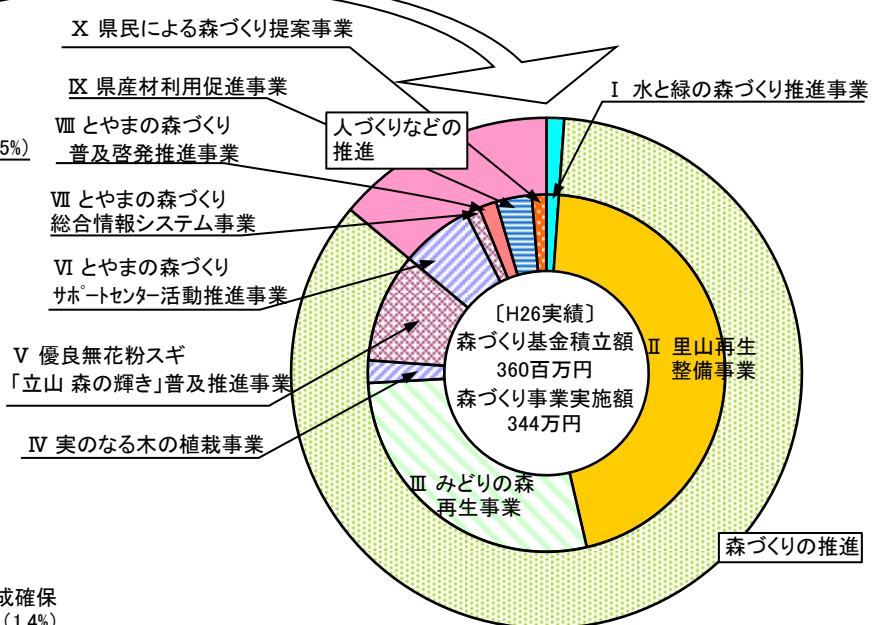
IX 県産材利用促進事業 11 百万円

X 県民による森づくり提案事業 4 百万円

平成26年度富山県森林・林業関係事業費の内訳
 (当初予算ベース)



平成26年度水と緑の森づくり事業費の内訳
 (実績)



富山県森づくりプラン後期計画の主な目標と実績・計画

後期計画（H24～28）の目標と年度別実績について

○ 水と緑に恵まれた県土を支える多様な森づくりの推進

里山林の整備

(単位: ha)

年度	前期実績 H19-23	後期計画							全体 目標 H19-28
		実績				計画		目標	
		H24	H25	H26	計	H27	H28	H24-28	
整備面積	1,296	260	237	318	815	282	207	1,304	2,600
新規地区数	156	34	26	26	86	27	45	158	314

整備実施例

地域住民との協働による
里山林整備
(氷見市指崎地内)



混交林の整備

(単位: ha)

年度	前期実績 H19-23	後期計画							全体 目標 H19-28
		実績				計画		目標	
		H24	H25	H26	計	H27	H28	H24-28	
整備面積	693	165	148	112	425	108	274	807	1,500

整備実施例

侵入竹林整理
(魚津市金山谷地内)



○ とやまの森を支える人づくりなどの推進

県民参加による森づくりの年間参加延べ人数

(単位: 人)

年度	前期実績					後期計画			目標 H28
	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26見込み	
年間参加延べ人数	6,920	10,033	10,999	10,262	10,775	11,046	11,270	11,300	12,000



森林ボランティアによる
森づくり活動



森づくりに必要な技術などを
指導する森づくり塾

I 水と緑の森づくり推進事業

○趣 旨

県民全体で支えるとやまの森づくりの推進や、森づくりの計画、実施内容の改善のための評価を行ないます。

○平成26年度事業の実績

(1) 富山県水と緑の森づくり会議の開催

森づくり全般について、県内の各界の代表者等から幅広く意見を伺いました。

平成26年4月25日

議題

- ・ 森づくりプラン後期計画の実績・計画とH25年度事業の実施状況について
- ・ H26年度事業の取組みについて
- ・ 県民による森づくり提案事業(県民実践活動事業)の審査
- ・ 水と緑の森づくり表彰団体について

主な意見

- ・ 優良無花粉スギ「立山 森の輝き」は、富山をPRする大きな材料となるので、普及活動を一層進めるべき
- ・ 森づくり活動により森を豊かにすることが、豊かな海づくりにつながる

(2) 富山県森林審議会森づくり部会の開催

水と緑の森づくり事業について、専門的・技術的立場から評価をいただきました。

平成26年10月3日

内容

- ・ H25年度事業の評価
- ・ H21年度に実施した森林整備の5年経過の評価

評価と主な意見

①平成25年度事業の評価について

- ・ 評価対象の7事業のうち、「達成」が5事業、「ほぼ達成」が2事業
- ・ 各事業とも順調に進んでいるが、森づくりプラン後期計画に基づき、今後とも更なる県民参加のもとで事業が進むよう取組む必要がある

②平成21年度水と緑の森づくり事業による森林整備の5年経過の評価について

- ・ 里山再生整備事業、みどりの森再生事業ともに、「達成」と評価



水と緑の森づくり会議開催状況



森林審議会森づくり部会開催状況

(3) 森づくりの広報

森づくりの取組みについて、広く県民の皆さんに広報を行いました。

7月6日 地産地消県民交流フェアに出展（富山市・環水公園）

10月12日 豊かな海づくりフェスタに出展（射水市・海王丸パーク）

11月22日 「こんにちは富山県です」での紹介（とやまの森づくり・海づくり）



地産地消県民交流フェアでのパネルや県産材遊具の出展



豊かな海づくりフェスタでのパネルや「立山 森の輝き」の出展

(4) 海岸林を育む集いの開催

地域住民や林業・漁業関係者が協働で海岸林の保全活動を行い、森づくりと海づくりの連携を進めるため、「海岸林を育む集い」を開催しました。

平成26年10月12日（高岡市・雨晴海岸）



クロマツの記念植樹



森と海の関係者によるクロマツの植樹と静砂垣の設置

(5) 県民参加の森づくりフェアの開催

森づくり事業の実績等を広く県民の皆さんに紹介するとともに、森づくりや海づくりの機運を醸成するため「県民参加の森づくりフェア」を開催しました。

平成26年5月28日（小矢部市・小矢部運動公園）

内容

・水と緑の森づくり表彰

優良な活動を行っている森林ボランティア団体、企業を表彰（5団体）

・森川海づくりの活動発表など

森、川、海で環境保全活動に取り組む小中学生の活動発表や、豊かな森と海づくりに向けた取組みとして「立山 森の輝き」とアマモを各校に贈呈 など



水と緑の森づくり表彰



森川海づくりの活動発表

Ⅱ 里山再生整備事業

○趣 旨

地域や生活に密着した里山を再生するため、里山林の整備を県民協働で実施するとともに、カシノナガキクイムシ等被害木の除去や、竹資源の有効利用を進めます。

○平成26年度事業の実績

(1) 市町村による里山林整備の実施

野生動物との棲み分けや景観の保全などを旨として、里山管理利用計画に基づく里山林整備や地域住民による森づくり活動への支援を行ないました。

【平成26年度実績】

事業実施地区	86地区（12市町）
対象区域面積	801ha（H26新規 318ha）
事業主体	市町村
4年目以降の地区への支援	68地区（11市町、590ha）

《実施例》 上市町眼目地区



整備前
タケが繁茂し、人が立ち入ることができない竹林



整備後
タケノコ生産林として利用するため、地域住民が、管理の妨げとなる伐採竹のチップ処理や、再発生した竹の伐採を実施



(2) 森林病虫害等による被害木の除去の実施

カシノナガキクイムシ等森林病虫害の被害により立ち枯れ状態にある木の除去を行い、防災および景観の保全を図りました。

【平成26年度実績】

事業実施地区	26地区（11市町）
除去量	1,672m ³
事業主体	県、市町村



道路沿線にある枯損木を除去

(3) 里山活用促進事業

竹林の適切な管理をすすめるため、里山再生整備事業を実施している地域住民等に竹林の管理や新たな利用方法の講習を行いました。

【平成26年度実績】

- とやまの竹資源ネットワークの活動（3月末現在 140団体参加）
竹材回収車（かぐやの竹舟号）の運行案内、調整
- かぐや姫の里の集いの開催（8月23日 174名参加）
竹林整備のための技術体験、草刈り十字軍との交流等
- とやまの竹資源ネットワーク講習会の開催（3月7日 96名参加）
竹資源の利用を図る講習会の実施
- 里山リーダーセミナーの開催（県内各地 7回開催）
里山再生整備事業実施地域における森づくり活動を継続するため、地域にマッチした里山林の利活用方法や整備方法を指導

事業主体 県



竹資源ネットワーク講習会における指導や取り組みの紹介等



「里山リーダーセミナー」において、各地域のリーダーが里山利活用のために他地域の取り組みを見学し、意見を交換を実施



「かぐや姫の里の集い」において、竹林の安全な整備のための技術講習や、竹林管理研修、草刈り十字軍との交流等を実施

Ⅲ みどりの森再生事業

○趣 旨

人工林の公益的機能の向上を図るため、風雪被害林や過密人工林などを、スギと広葉樹の混交林へと誘導するための森林整備を実施するとともに、県産の広葉樹苗を県民と協働で育成します。

○平成26年度事業の実績

(1) 風雪被害林・過密人工林などの整理

混交林化を促進するための伐採・整理を行うとともに、広葉樹を植栽しました。

【平成26年度実績】

整備面積	・風雪被害林整理	2.5 ha	} 計 111.5 ha
	・過密人工林整理	82.9 ha	
	・侵入竹林整理	26.1 ha	

事業主体 県

《実施例》

【風雪被害林整理】

(富山市外輪野 地内)



台風や積雪による被害を受けた人工林を整理

【過密人工林整理】

(富山市赤石 地内)



手入れが行き届かず、過密になった人工林を整理

【侵入竹林整理】

(高岡市頭川 地内)



スギ人工林に拡大・侵入した竹林を整理

(2) 県産広葉樹苗の育成等

森づくりや全国植樹祭等に使用する苗木を県民の皆さんと協働で育成するため、ドングリ集めを行いました。また、これまで育ててきた苗木を、森林ボランティア団体等に配布し、森づくり活動に活用しました。

【平成26年度実績】

育成本数 コナラ、クリなど 23,000本

《内訳》

- ・森づくり用 14,000本
- ・全国植樹祭用 9,000本 (苗木のホームステイ3,000本含む)



H26.10.26「とやまの森づくりボランティア集い」で、全国植樹祭等に使用する苗木を育てるため、ドングリ拾いを行いました。

現在、「苗木のホームステイ」として、鉢植えした苗木を94団体で育てています。

Ⅳ 実のなる木の植栽事業

○趣 旨

カシノナガキクイムシによる被害を受けた奥山で、森林の公益的機能の回復を図るとともにクマなど野生動物の餌場の確保を図るため、ミズナラやブナなどの実のなる木を植栽します。

○平成26年度事業の実績

(1) 実のなる木の植栽の実施

カシノナガキクイムシによる被害を受け、ナラ類が集団的に枯損した奥山において、ミズナラやブナなどの実のなる木を植栽しました。あわせて、これまでに植栽した箇所の下刈りを行いました。

【平成26年度実績】

植栽実施箇所	8地区（5市町）
植 栽 本 数	ミズナラ、ブナなど 7,545本
下刈実施箇所	15地区（6市町）
下 刈 面 積	11.40ha
事 業 主 体	県

《実施例》

魚津市平沢 地内 （コナラ800本植栽）



着工前



完成



植栽木（コナラ）

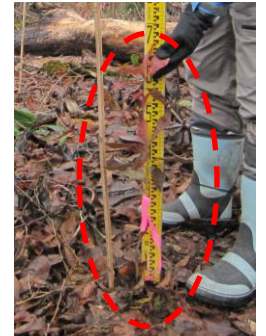
南砺市下島 地内 （ミズナラ400本植栽）



着工前



完成



植栽木（ミズナラ）

V 優良無花粉スギ「立山 森の輝き」普及推進事業

○趣 旨

花粉症対策の一環として、富山県生まれの優良無花粉スギ「立山 森の輝き」の普及を図るため、スギ花粉飛散に強い影響を及ぼしている人工林の伐採跡地での植栽等を支援するとともに、苗木の生産体制を整えます。

○平成26年度事業の実績

(1) 「立山 森の輝き」の植栽・保育を支援

スギ人工林の伐採跡地における優良無花粉スギの植栽や保育を支援しました。

【平成26年度実績】

植栽箇所	12箇所（魚津市、富山市、上市町、氷見市、小矢部市、砺波市、南砺市の7市町）		
植栽面積等	植栽：3.9ha	8,000本	保育：4.0ha
事業主体	森林所有者等		

《実施例》



魚津市東城 地内



南砺市利賀村坂上 地内

(2) 「立山 森の輝き」の展示選抜林の整備

「立山 森の輝き」の大量生産や、普及PRを行なうため、展示選抜林（0.9ha 960本）の整備を行いました。



展示選抜林の整備

(3) 「立山 森の輝き」の普及PR

「立山 森の輝き」を広く普及PRするため、県内外で植樹活動や各種イベント等への出展などを行ないました。

【平成26年度実績】

5月28日	「とやま森の祭典」での植樹と、「森づくりフェア」での苗木贈呈（小矢部市・小矢部運動公園）
10月4、5日	「とやま環境フェア」での苗木の展示（高岡市・テクノドーム）
11月8日、3月26日	首都圏の山林での植樹活動（栃木県宇都宮市・東京都青梅市）
2月27日	オックスフォード大学への種子の贈呈（東京都・東京ミッドタウン）



首都圏の山林では初となる植樹活動（宇都宮市）



オックスフォード大学総長へ種子を贈呈

Ⅵとやまの森づくりサポートセンター活動推進事業

○趣 旨

県民参加による森づくりを推進するため、森林ボランティア等を総合的・専門的に支援します。

○平成26年度事業の実績

(1) 登録団体数等（平成27年3月末現在）

一般登録 : 111団体 4,412人（内、個人登録者数50人）

企業登録 : 50企業

(2) ボランティアの活動支援

- ・ヘルメットや草刈り鎌、ナタ、鋸、伐採木竹を処理するチップパーなどの機材の貸出し、総点検
- ・登録ボランティア団体への活動経費や保険料の支援
- ・ボランティアの森林作業技術等の向上のため「森づくり塾」を開催
プログラムの企画・運営できるチーフの養成や森林資源の利活用の講習等

(3) 体験ボランティアの実施やボランティアのネットワーク化支援

- ・森づくりボランティアの集いや交流会の開催
- ・飛越源流の森づくりへの参加
- ・ボランティア交流サロンの管理 など

(4) PR活動

- ・登録団体が活動時に掲げる「のぼり旗」や「バッジ」の配布
- ・サポートセンターや企業の森づくりのPRパンフレットの配布
- ・登録団体やサポートセンターの活動をPRするパネルの展示 など



伐採木竹を処理するチップパーを貸し出しました。



「森づくり塾」ではチェーンソーによる立木の伐採作業実習などを実施しました。



県民参加の森づくりの啓発やボランティア交流を深める「とやまの森づくりボランティアの集い」を開催しました。



ボランティア団体や企業の森づくり活動を積極的に支援しました。

Ⅶ とやまの森づくり総合情報システム事業

○趣 旨

森づくりへの県民の理解を深め、県民参加を推進するため、とやまの森の現状や森づくり活動に関する情報を県民の皆さんに提供します。

○平成26年度事業の実績

(1) 森林GISシステムの運用

平成19年度に整備した「森林GISシステム」により、森林情報の分析や里山再生整備事業などの実施区域を整理し、水と緑の森づくり事業の評価・公表に活用しました。

また、平成23年度に市町に導入した「森林GISシステム」により、水と緑の森づくり事業実施区域など様々な森林情報を共有しました。

(2) とやまの森づくりホームページの公開

「とやまの森づくりホームページ」を公開し、森林GISシステムを用いて作成した、とやまの森に関する情報図や、水と緑の森づくり事業の情報をリアルタイムで紹介しました。

URL <http://www.pref.toyama.jp/sections/1603/moridukuri/index.html>

森林GISシステム



市町と様々な森林情報を共有しました。

《事業実施状況の情報（みどりの森再生事業地）》

みどりの森再生事業 箇所別実施計画

区分	市町	実施地	備考
県営里山再生事業		11箇所	
導入型里山再生事業		2箇所	
導入型里山再生事業		10箇所	
計	導入型	23箇所	

事業実施状況 (2)

とやまの森づくりホームページ



水と緑の森づくり事業の実施状況などについての情報発信を行いました。

Ⅷ とやまの森づくり普及啓発推進事業

○趣 旨

森づくりへの県民の理解を深め、県民参加を推進するため、「森の寺子屋」を開催するとともに、その指導者となるフォレストリーダーのスキルアップを図ります。

○平成26年度事業の実績

(1) 「森の寺子屋」の開催

児童・生徒をはじめ、広く一般県民の森づくりに関する理解を深めるために、「とやま森の教本」を活用した講座や、木工クラフト教室、樹木観察会などを「森の寺子屋」として開催しました。

【平成26年度実績】

開催回数 123回 (参加人数 7,505人)

「森の寺子屋」実施状況



「とやま森の教本」を活用して、とやまの森の働き等を解説しました。
(富山市立五福小学校)



樹木の解説をとおして、森林への関心を深めました。
(黒部市立たかせ小学校)

(2) フォレストリーダーのスキルアップ

「森の寺子屋」の指導者となるフォレストリーダーのスキルアップを図るため、座学研修や実技実習を実施しました。

【平成26年度実績】

スキルアップ研修の開催

- ・実技実習 3回 (平成26年9月28日、11月9日、平成27年1月11日)
- ・座学研修 1回 (平成27年3月8日)



スキルアップ研修開催状況 (9月28日)
「とやまの森の特徴を観察する」



スキルアップ研修開催状況 (11月9日)
「電動工具安全講習会」



スキルアップ研修開催状況 (3月8日)
「森・川・海のつながりについて学ぶ」

Ⅸ 県産材利用促進事業

○趣 旨

とやまの森づくりにつながる県産材利用への理解を深めるため、県産材を使った公共建築物等の木造化や内装木質化、備品や遊具等の設置を進めます。

○平成26年度事業の実績

1 公共建築物等県産材利用促進モデル事業

- 市町村やNPO法人等が実施する木造公共施設等の整備や内装木質化、県産材を使った備品の導入に対し支援しました。

【実施施設数 4施設 浦山交流センター（黒部市：内装木質化）、立山町元気交流ステーション（立山町：備品導入）他】

2 木育推進事業

(1) 県産材こどもの城づくり事業

- 県内の幼稚園・保育園の園児のデザインによる木製遊具を親子の協力により製作・設置するとともに、親子による森の見学会を開催しました。

【実施施設数 2施設 にながわ保育園（富山市）、音杉保育所（上市町）】

(2) とやま県産材遊具導入支援事業

- 県産材で作った遊具や積木の保育園等への導入に対し支援しました。

【実施施設数 3施設 同朋幼稚園（滑川市）、戸出西部保育園（高岡市）他】

3 イベント用県産材製品開発事業

- 全国植樹祭など各種大会・イベント会場に設置し、県産材の良さをPRするため、県産材のベンチ・プランターを開発しました。

【ベンチ 70基・プランター 30基製作】



公共建築物等県産材利用促進モデル事業
（浦山交流センター（黒部市））



県産材こどもの城づくり事業
（にながわ保育園（富山市））



保育園等への県産材遊具の導入
（徳風幼稚園（富山市））



開発した県産材ベンチ・プランター

—とやまの森づくりを支える人づくりなどの推進—
X 県民による森づくり提案事業

○趣 旨

県民参加の森づくりを進めるため、県民の皆さんが企画し、実践する森づくり活動への支援を行ないます。

○平成26年度事業の実績

県民実践活動事業

県内で活動する団体・グループから事業提案を募集し、第1回富山県水と緑の森づくり会議（平成26年4月25日開催）で審査のうえ、支援を行ないました。

【平成26年度実績】

- ・実施件数 : 15件
- ・参加延べ人数 : 3,086人
- ・主な活動内容
 - ・地域住民や小中学生が参加した、里山整備の取り組み
 - ・荒廃竹林を整備し、明るい里山の再生と、竹材利用の取り組み
 - ・県民に森林に親しんでもらう自然観察会やワークショップの開催

活動状況



【ガイア自然学校とやま校】
森林整備（富山市婦中町新町地内）



【NPO法人自然環境ネットワーク・射水市ビートルズ協会】
自然観察会の開催（射水市入会地地内）



【石田自治振興会】
マツ枯れ跡地へのクロマツ植栽（黒部市石田地内）



【チームかぐや姫】
伐採した竹のチップ処理（富山市婦中町新町地内）